

NEWS

モリコロパーク「もりの学舎」 春休み特別企画を実施

愛・地球博記念公園内の環境学習施設「もりの学舎」では、3月24日（土）から4月8日（日）までの土曜日、日曜日の6日間、主催：愛知県、特定非営利活動法人もりの学舎自然学校、協力：（一社）愛知県産業廃棄物協会により、春休み特別企画を実施しました。

期間中は、特別プログラムとして、リサイクル素材などを利用した工作教室「あそび工房」や、自然のふしぎな形を探すプログラム「おかおみつけ」、「紙芝居、読み聞かせ」を実施しました。

開催初日の24日（土）は、SKE48の佐藤佳穂さんがもりのツアーに参加しました。午前11時に「もりの学舎」横に参加者が集合し、インタープリターのけんけんさん（愛知県職員OB）、ひびさん（現愛知県職員）の自己紹介、SKE48の佐藤佳穂さんの紹介がありました。佐藤佳穂さんの参加は事前に告知されていませんでしたので、思わぬ出来事に参加者の子ども達から歓声が上がりました。

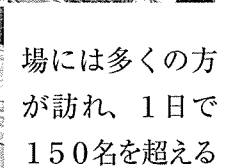
けんけんさんから山へ入る際の諸注意を受け、一行はゆるやかな山の坂道を登り、中腹辺りで止まりました。その場所で「森のкокクさん」という遊びを行い、料理のテーマを決めて、料理の材料となる木の葉、枝、木の実、石などを森の中で探しました。保護者の方も子ども

に釣られて、一生懸命に木の葉を拾う姿が微笑ましく映りました。料理の材料が揃ったところで山頂の「光小屋」へ移動し、それぞれが集めた森の材料

で、お皿に料理を盛り付けました。料理名は、カレー、野菜炒め、サラダと子ども達から発表され、食べて欲しい人は、おじいちゃん、おばあちゃん、お父さん、お母さんと一番好きな家族の名前を挙げました。その後、森の料理の試食会が行われ、子ども達は他の家族の料理も試食させてもらうなど、いつの間にか参加者同士が仲良くなっていました。

もりのツアーの良さは、自然に触れ遊びを通して体験することが、環境教育において重要な役割を担っているところです。この模様はテレビ局から取材を受けて4月5日（木）に放送されました。

期間中「もりの学舎」の2階に設置した愛産協展示パネル



場には多くの方が訪れ、1日で150名を超える日もありました。

来訪者の方に資源循環について伺ったところ、ごみにならない容器の開発をしてほしい、製造

メーカーがものを作り過ぎないでほしい等のご意見がありました。他には高齢者がごみの分別をしやすくしてほしい、不法投棄パトロールを強化してほしい等の厳しいご意見もありましたが、皆さんが地球環境に高い関心を持ち、展示パネルをご覧いただけたことは、広く一般の方へ愛産協の取組がアピールできた春休み特別企画でした。

